

いきいき!

# 心意気

～仕事人に聞く～

納所裕美子一級建築士事務所

納所 裕美子 さん

幼いころからの「思い」を貫き、女性社長に。  
起業を目指す人たちに、頼りにされる存在でありたい。

建築士として心掛けていることは？

打ち合わせを重ね、できる限り多くの要望を引き出すことです。お客様の本当の希望が見えてくるよう、断片的な要望でも最大限取り入れて、二つの形にまとめ、提案しています。

建築士という職業を選んだのは？

幼いころから独立志向が強く、「自分の特徴を生かした仕事がしたい」と思っ

ていました。建築士を選んだのは、その条件にならなくて、将来性もあると思っ

たからです。独立したのは三十三歳の時。まだまだ「男社会」といわれる業界ですが、資格を取得して仕事への思いが強くなったことと、三十歳になり「今が最高のチャンス」だと思い、独立を考えました。

独立に向け、取り組んだことは？

週一回起業セミナーに通い、起業した先輩方のお話を聞きながら、社長としての考え方や、部下やお客様など人との接し方を学びました。また、独立するには、周囲に必要とされる「自分らしさ」が重要だと感じ、それを常に意識し、また同じ立場の女性と交流する場として、「女性社長の会」を設立しました。

今後はどんな展開を？

建築士の仕事は、一件一件が長期にわたる仕事です。出産後の現在、お受けするのは、設計プランのアドバイスにとどめていますが、本格的な復帰を目指し、育児をしながらも仕事に集中できる環境を整えているところです。また、起業を考えている人、仕事を始める人にとつて、頼りにされる存在でありたいですね。

ていました。建築士を選んだのは、その条件にならなくて、将来性もあると思っ



## 教えて仕事人!

のうしょ ゆみこ

設計事務所に勤務の傍ら、26歳で一級建築士試験に合格。2005年、独立と同時に「女性社長の会」を発足、代表就任。結婚後は、不動産業を営む夫と二人三脚で事務所を運営し、現在、仕事と育児に奔走中。  
<http://yumiko.in/>

## 私の仕事道具



「いつでもどこでも仕事ができるように、ノートパソコン・携帯電話・手帳は、外出時でも手放せません。」

## 私の座右の銘

ありがとう

「家族や友人、お客様など、自分と関わる人には、感謝の気持ちをきちんと伝えるようにしています。」